

**クライマテリア モルタルアート
(標準仕様)
施工の手引き**

【初版】平成30年 5月

【改訂】平成30年 6月

**アイカ工業株式会社
化成品カンパニー**

1. 使用材料一覧

材料	商品名	概要	荷姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-500	1液水系アクリル	18kg/缶	約514㎡/缶
	ジョリパットシーラー JS-90	1液水系アクリル	10kg/缶	約142㎡/缶
	セーフシーラー JS-800	1液水系 カチオンシーラー	16kg/缶	約228㎡/缶
主材	下塗り（ベース：B） 中塗り（ベース：B） ※下塗り、中塗りは同材料・ （同色）となります。 モルタルアートJM-30 色品番：CM□□ （□…数字）	アクリル共重合樹脂 水系仕上塗材	20kg/缶	約12㎡/缶
	上塗り（トップ：T） モルタルアートJP-30 色品番：CM□□ （□…数字）	アクリル共重合樹脂 水系仕上塗材	20kg/缶	約66㎡/缶

（注）JM-30とJP-30の色品番が同じであることをご確認ください。

2. 主な施工道具

- ・ステンレス製コテ（推奨：アローライン0.5mm厚、240mm幅程度）
- ・電動サンダー（推奨：ダブルアクションサンダー、ランダムサンダー）

3. 下地について

- ・石膏ボード、モルタル金ゴテ押さえ（平滑）など

4. モルタルアート施工方法

4-1. シーラー塗布

配合	JS-500	18kg
	清水	18リットル
塗布量	0.07 kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

JS-800の場合

配合	JS-800	16kg
塗布量	0.07 kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

JS-90の場合

配合	JS-90	10kg
塗布量	0.07 kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

3時間以上48時間以内
※下地に最適なシーラーをご使用ください。

4-2. 下塗り (A'-s:B)

配合	モルタルアートJM-30	20kg
塗布量	0.8 kg/m ²	
施工方法	ステンレス製コテにて平滑に塗布する。	

乾燥を確認後次工程に移ってください。(目安 12h以上)

4-3. 中塗り (A'-s:B)

配合	モルタルアートJM-30	20kg
塗布量	0.8 kg/m ²	
施工道具	ステンレス製コテ	
施工方法	コテ波(ビビリ)が出る程度の塗布量でランダムにしごき塗りする。その後、表面をコテでランダムに押さえる。	

乾燥を確認後次工程に移ってください。(目安 12h以上)

4-4. 上塗り (トップ:T)

配合	モルタルアートJP-30	20kg
	清水	2リットル
塗布量	0.3 kg/m ²	
施工道具	中毛ローラー、ステンレス製コテ、ヘラ	
施工方法	中毛ローラーで配り塗りした後、コテ(ヘラ)にて余分な材料をかき取る。このとき中塗りのパターン(色)が薄く見える程度になっていること。中塗り時のコテの動きに対して垂直方向にしごき塗りするとパターンが確認しやすい。	

乾燥を確認後次工程に移ってください。(目安 12h以上)

4-5. サンディング

施工道具	電動サンダー(#120~#80)
施工方法	仕上がりをイメージしながら研磨する。ある程度研磨したら都度濡れウエスで表面を拭き、仕上がりを確認する。

5. 施工の注意事項

- ・ J M - 3 0 と J P - 3 0 の色品番が同じであることを確認してください。
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認してください。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進めてください。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に外装の大面积を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。
- ・ 気温 5℃以下、湿度 80%以上、降雨、結露、強風などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。
- ・ 施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・ シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・ 施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への廃棄は避けてください。
- ・ 施工場所の気温が 5℃以下、湿度 85%以上の場合、施工を行わないで下さい。
やむを得ず施工する場合は、採暖などの養生を行い、気温 5℃以上、湿度 85%未満として下さい。

以上